

流通とS C・私の視点

2021年10月12日

視点(2419)

2020年の日本のBtoC・EC市場の実態!!

(ICT&ネット市場編)

日本の電子商取引(EC)は、2000年の8,200億円から2020年には19.3兆円と20年間に24倍に成長しています(2020年からほぼ横ばい)。

経済産業省の2020年(2021年7月発表)のBtoC・EC市場の規模とEC化率は次の通りです。

①大分類のEC市場(BtoC)

	EC市場	年間伸び率	EC化率
物販系分野	12兆2,333億円	21.71%	8.08%
サービス分野	4兆5,832億円	▲36.05%	—
デジタル分野	2兆4,614億円	14.90%	—
合計	19兆2,779億円	▲0.43%	—

②物販系分野のEC市場(BtoC)

	EC市場	年間伸び率	EC化率
食品売場、飲料酒類	22,086億円	21.13%	3.31%
生活家電、AV機器、PC・周辺機器	23,489億円	28.79%	37.45%
書籍、映像、音楽ソフト	16,238億円	24.77%	42.97%
化粧品、医薬品	7,787億円	17.79%	6.72%
生活雑貨、家電、インテリア	21,322億円	22.35%	26.03%
衣料・服装、雑貨等	22,203億円	16.25%	19.44%
自動車、自動二輪車、バイク	2,784億円	16.17%	3.23%
その他	6,423億円	16.95%	1.85%
合計	122,333億円	21.71%	8.06%

③CtoC・EC市場

	EC市場	年間伸び率	EC化率
CtoC	19,586億円	12.5%	—

④世界のEC化率(BtoCの物販分野)

	世界	中国	アメリカ	日本
EC化率	14.1% (2019年)	36.6% (2019年)	11.0% (2019年)	6.8% (2019年)

⑤日本の概念的EC化率(推計)

		全体	有力店舗
EC化率	現在	8.1%	20%(推)
	近未来(2035年)	30%(推)	40%(推)
	未来(2045年)	50%(推)	50%(推)

(株)ダイナミックマーケティング・パートナーズ
 会長・六車流研所長 六車秀之